

# 2026年度事業計画

(2026年4月1日～2027年3月31日)

2026年3月17日  
公益財団法人三五ものづくり財団

## 1. 事業計画の概要

### (1) 2026年度事業方針

当財団は、環境負荷低減に貢献する研究開発を最重要テーマとして位置づけ、生産技術、製品開発、材料等の研究開発に焦点をあて、助成を実施します。  
研究開発助成については、2025年度は学会、研究会への積極的な参加、また、若手枠の設置により、応募者が増えています。2026年度の助成金額は、2025年度と同水準で維持します。一方、啓発教育助成は、新規応募者の獲得が課題となっています。2026年度は、未来を担うものづくりの人材育成への支援を強化するため、助成金額を160万円へ増額します。

### (2) 2026年度活動施策

研究開発については、引き続き、学会、研究会への継続的な働きかけにより、応募母数の拡大を図ります。  
啓発教育助成については、大学教授、准教授等からは、「ものづくり人材の減少が深刻な課題である」との意見が寄せられています。この課題に対応するため、2026年度は以下の取り組みを強化します。

- ① 工業高等専門学校への訪問・情報提供
- ② 講座、3Dプリンターによる製作体験にとどまらず、実践的な体験プログラムを推奨する広報活動

## 2. 助成事業計画

### (1) 助成事業全体

助成内容	助成金額	件数
研究開発助成	2400万円	14件程度
啓発教育助成	160万円	8件程度
計	2560万円	22件程度

### (2) 助成事業内容別

#### 【研究開発助成】

対象機関としては、国内に所在する大学・高専・公共研究機関等にて生産秘術、製品開発分野で研究開発業務に従事している者とする。

研究テーマによっては、複数年の研究開発期間を要する必要があるため、3年間の助成も対象とする。

ただし、申請は1年毎とし、年度毎の計画、結果をもとに、年度毎に選考委員会の採択を必要とする。

助成内容	助成対象	助成対象者	助成対象研究テーマ	1件あたり(万円)	件数
研究開発助成に関する事業	環境負荷低減に寄与するものづくり	大学、高専、公共研究機関所属研究者	募集要項による	200～100	7件程度
		大学、高専、公共研究機関所属研究者40歳以下		200～100	7件程度
助成金額 小計				2400万円	14

#### 【啓発教育助成】

対象機関として大学、高専及び公共の研究機関の他、啓発教育を実施している学会・協会等の応募可とする。

加えて、高等学校課程終了後の上級課程の専攻科も応募可とする。

啓発教育対象は、大学院生までを推奨する。

助成内容	助成対象	助成対象者	助成対象啓発教育活動	1件あたり(万円)	件
啓発教育助成に関する事業	科学分野における人材育成、科学技術の振興に資する交流、普及、啓発に関する活動へ助成	大学、高専、公共研究機関 学会、協会所属	募集要項による	20	8件程度
助成金額 小計				160万円	